

Chinese Checkers-ダイヤモンドゲーム

ボードの上には6つの三角形があり、それぞれの三角形には10個の点があります。

三角形はそれぞれ違う色になっており、それぞれの色のコマが10個ずつあります。

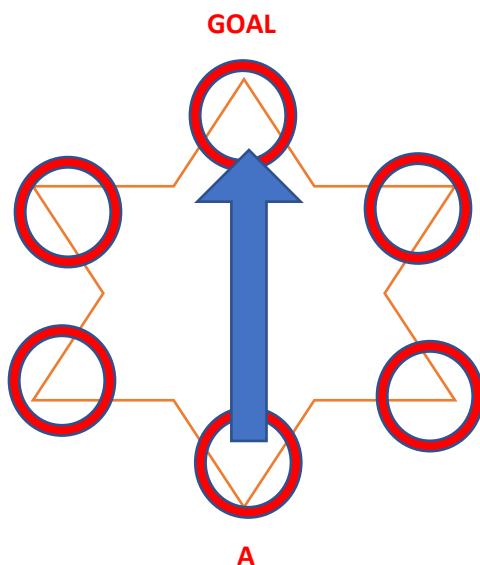
ダイヤモンドゲームは2～4人または6人で遊べます。

各プレイヤーはそれぞれ好きな色を選んで自分の三角形に全て並べます。

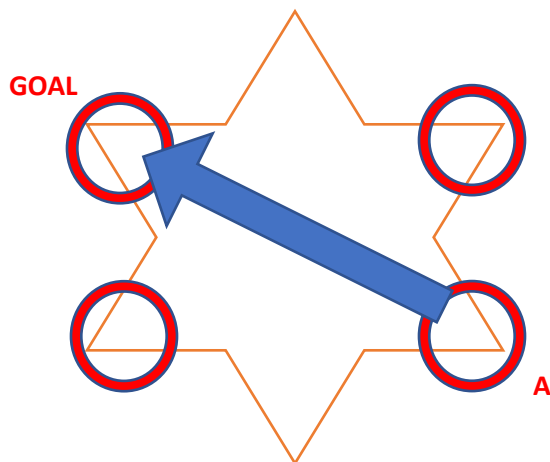
下記の赤い○で囲まれたところに置きます。

6人で遊ぶ場合: 6つ全ての三角形を使います。

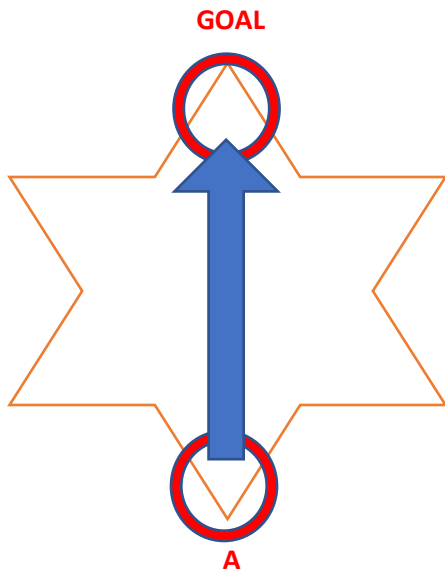
(自分が **A** なら **GOAL** と書いてある場所が目的地です)



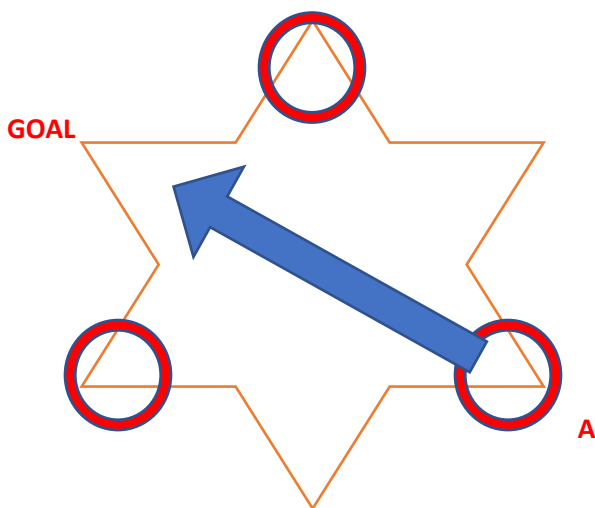
4人の場合: 2つのペアで対になる三角形 (合計4つの三角形) を使います。



2 人の場合: 対になる 2 つの三角形を使います。



3 人の場合: 1 つずつ間をあけた 3 つの三角形を使います。



ゲームの目的

自分の三角形内(陣地)にある全てのコマ(10 個)を、対になる三角形に配置すること

MODERNITY

勝敗

最も早くすべてのコマを配置できた人が勝ちです。

準備

- (1) 誰が何色のコマにするか決めます。
- (2) コイントスやじゃんけんで誰から始めるか決めます。

プレイ方法

ひとりずつ順番にプレイします。スタートプレイヤーから時計回りに交代します。

《注意事項》

自分の番で動かせるのは“ひとつのコマ”だけです。

相手のコマを動かすことはできません。

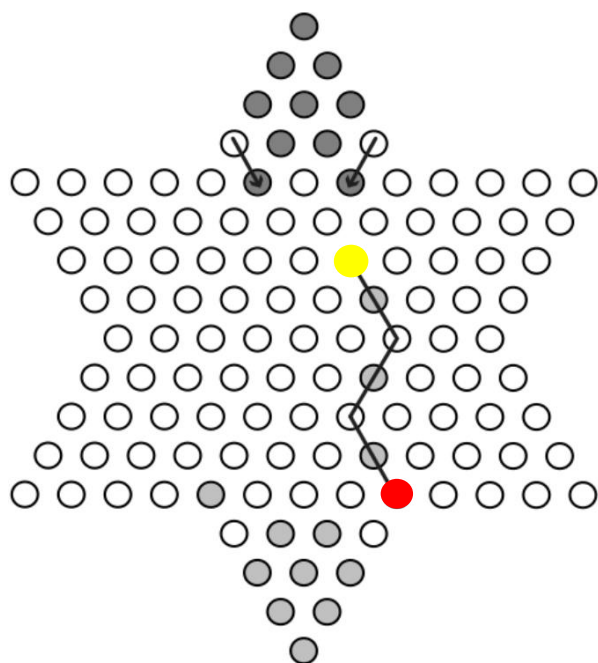
敵の陣地に入ることはできません（境界線の上は通れます）。

MODERNITY

進みたい先(前後左右)にある、自分や相手の駒の1マス先が空いていれば、飛び越して進むことができます。(下の図でいうと、赤い○から黄色い○まで1手で飛ぶことができます)

ひとつ置きにコマが並んでいた場合、何マスでも続けて飛び越せます。

ただし、ふたつ以上コマが並んでいる場合は飛び越せません。



コマは一度自分の目的地の三角形に入るとそこから外に移動することはできませんが、三角形内であれば動かせます。

MODERNITY